

今回のショパンコンクール in ASIA でもたくさんの素晴らしい演奏を聴くことができました。これらの、時に非常に難しいプログラムを準備するために、ピアニストのみなさんがたくさんの時間とエネルギーと才能を費やして努力されたことがよく伝わってきました。このような高度な芸術に心を注ぐ原動力となるものは、音楽への愛に違いありません。みなさんがこれから更に成長され、この芸術において更なる高みを追求される上で、そのような気持ちをずっと忘れずに持ち続けられるよう、心から願っています。

限られた時間の中でも意志を持って難しい作品に取り組んでいる姿に感動しました。音楽は私たちの生活を美しく価値あるものにしてくれます。これからもピアノを弾き続け、更にレパートリーを増やして行ってください。

※本コメントは、複数の部門に対して総括して書かれたものであり、特定の部門に対して書かれたものではありません

みなさん、ショパン in ASIA アジア大会へのご参加おめでとうございます！

世界中で大きな影響を引き起こしているコロナ禍という大変困難な状況下においても、主催者の努力のお陰で、今年もみなさんのしっかりと準備された素晴らしい演奏を聴かせて頂いたことをとても嬉しく思います。みなさんの才能と努力、それからこのような状況にも関わらずご尽力された先生方に心からの拍手を送りたいと思います。

私からのメッセージと致しまして、いくつか気づいたことをお伝えしたいと思います。

まず初めに、どんなコンクールであっても参加する際に覚えておかなければならないのは、コンクールそのものが目的になってはいけない、ということです。コンクールというのは、あくまで自分とは違った視点や意見を持つ人たちと出会い、自分の考えや解釈を他者と共有し、時に自身を鼓舞したり自分の技量をチェックする方法でしかありません。真の目的は音楽や芸術、そして自身の成長でなければなりません。さまざまな経験を通して、自らの感受性や感情をより豊かにし、音楽への理解を深めましょう。

レパートリーに関しては、適切に賢く選び、自分にとって良い選択をすることが必要不可欠です。常に難曲に挑戦することが良いことだとは限りません。

ピアノ演奏全般にいえることですが、特にショパンを演奏する際には、下記のようなことに注意してみてください。

- ・自然な歌い方で、音楽が語りかけるように。旋律が横へ繋がっていくとイメージし、音楽的で自然な「呼吸」を意識すること。
- ・長いフレーズを作り出し、全てのモチーフやフレーズを形作ること。また同時に、まとまりとしての一体感も感じることに。
- ・美しく、歌うように、多彩でよく響く気品のある音（レガートやベルカント唱法をイメージして）。
- ・形式、和声、音楽的なジェスチャー（音や声部の流れ・動きなど）など、音楽の構造を意識すること。
- ・作品の歴史や作品にまつわる秘話などについてリサーチするとともに、自分自身が聴衆と共有したいアイデアについても考えを深めること。
- ・曲の性格や特定のジャンルの作品の由来などを知ること。（特に踊りにおいては、その踊りが民族音楽なのか、宮廷舞踏なのか、あるいは国民的な音楽に基づくものなのかを理解することはとても重要です）。
- ・よいバランス（声部と声部のバランス、全体的な構成における様々な層のバランス、和声の中の音と音のバランスなど）。
- ・演奏の助けとなるような、よいペダルの使い方を工夫すること。また、ペダルの様々な使い方を研究すること。（良いペダルの使い方というのは、使用する楽器、その場所の音響、その瞬間に音楽に必要とされているものによります。）

- ・背中、肩、腕、前腕など体の一部または全部に余計な緊張感が入らないように。
 - ・自分がやりたいことが実際に音として聞こえているかどうか、客観的に聴いてみること。
 - ・ピアノを演奏している最中、自分も傑作の創造の過程に関わっているんだという喜びを感じることに。
- みなさんの益々のご発展をお祈り申し上げます。

良く弾きこんだ演奏が多く感心しました。ピアノに対する熱意、ショパンの作品に対する愛着などとてもよく判る演奏ばかりだったと思います。殊に今年は技術的なレベルも、まとめ方も、例年よりも優れていたように感じました。日々ピアノに向かう時間は限られていると思うのですが、どうかその強い意志を大事に、益々精進されますように！

洗練された方々がアジア大会に選ばれ、やはり、選曲や演奏のセンス技術について良いものを感じることが出来ました。先に選曲について述べさせて頂いておりましたが、技術的に手の中に入るものは、表現が充分に出来、表情も豊かに作れると思います。好きな曲というのは絶対条件といえますが、ショパンらしさを表わすことの出来るもの、そしてその曲への情熱が伝わってきた様に思います。もっとイメージしているものをリズム感、拍子感、テンポ感、フレーズ感に思い切り近づいて頂きたい部分もありながら、良い勉強をされていると感じました。楽しく聴かせて頂きました。

テクニック的に優れていらっしゃる方が多く、真摯な練習の積み重ねが感じられ感銘を受けました。身についていらっしゃる優れた演奏が可能な技術と共に、イメージを豊かに働かせ、より多くの人々の心を豊かにする表現を意識されると、尚素晴らしいと思います。音楽を楽しむ気持ちを大切に、これからも様々な曲と出会われますよう願っております。

ショパンの作品に対する思い、愛、憧れを感じ熱い気持ちになりました。年齢を重ねて曲に向き合う素晴らしさ、奥深さ。でも豊かな表現のためには、表現するテクニックも必要です。聴く人に伝わる演奏を目指して頂きたいと思います。